

2017年版ものづくり白書のポイント

我が国 ものづくり産業の課題と
目指すべき方向

現場力の
維持・向上

強み

弱み

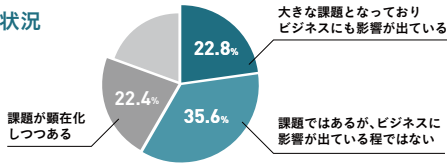
付加価値の
創出・最大化

人手不足の顕在化

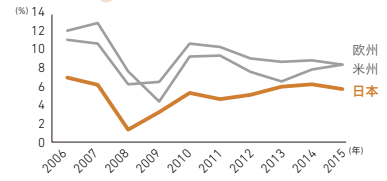
直面する **2** つの主要課題

収益率の低さ

人材確保の状況



自己資本収益率
の比較(主要製造業)

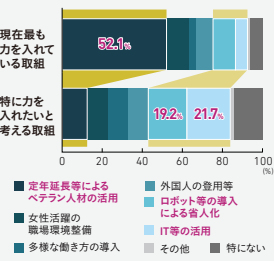


プロセス変革

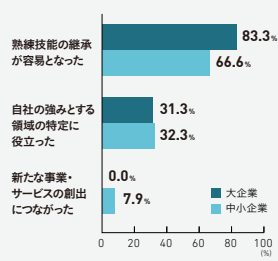
人手不足対策

- ロボット・IT等のデジタル技術活用による効率化と働き方改革の実現
- デジタル化によるスムーズな技能継承の実現

人手不足対策において
最も重視している取組



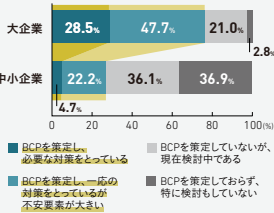
熟練技能のマニュアル化・
データベース化による効果



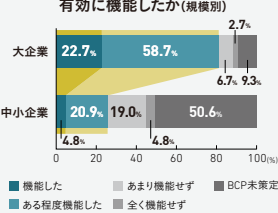
レジリエンス対策

- 中小企業の事業継続計画(BCP)策定率及び質の向上

BCP対策の程度(規模別)



熊本震災時にBCP対策は
有効に機能したか(規模別)



ビジネス変革

方向性

「サービス・ソリューション展開」、
ビジネスモデル構築

ものづくり+企業

思考

「デザイン思考」・「システム思考」等

行動特性

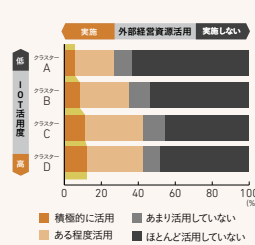
俊敏(アジャイル)な
経営等

プラットフォームやエコシ
テム構築等

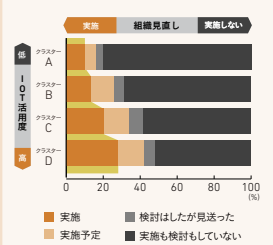
手段

オープンイノベーション・M&A 等

外部経営資源の活用と
IoT活用の相関関係



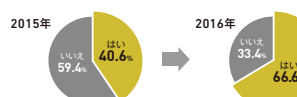
ソリューション型組織見直しと
IoT活用の相関関係



デジタルツール等の活用

IoT、ビッグデータ、人工知能、ロボット…。

国内工場でのデータ収集の有無



現場のデータ収集・活用への意識
は相当程度高まっているが、具体
的なソリューション等への活用には
まだ至っていない…

目指すべき産業の姿

“Connected Industries”

コネクテッド・インダストリーズ

ネットワーク化を通じた付加価値の創出と、技術力や現場力を活かせる人間本位の産業の在り方

強靱なものづくり力を基盤とした顧客課題の
解決力(サービス・ソリューション)向上による価値獲得を目指す

